共有化を狙ったWebアプリケーション仕様の提案とサンプルの開発の試み

○中野 裕司^{1,4,2,3}, 永井 孝幸^{1,3,2,4}, 松葉 龍一^{2,4,1}, 喜多 敏博^{2,4,1}, 杉谷 賢一^{1,3,2,4}, 宇佐川 毅^{3,4,1}

熊本大学¹ 総合情報基盤センター, ² eラーニング推進機構, ³ 大学院自然科学研究科, ⁴ 大学院社会文化科学研究科 教授システム学専攻

nakano@cc.kumamoto-u.ac.jp

Webの現状

Webアプリ全盛

学習・研究支援、各種手続等全てWeb化

Webの進化

旧来のページ毎遷移からアプリケーションへ

デバイスの多様化

スマホ、タブレット、眼鏡 (ページ毎は対応不能)

大学におけるWeb提供サービス

大学のサービス

・多様なサービスが複雑に連携
・リアルタイムの連携も必要
⇒ 静的・動的連携が必要

認証連携

Shibboleth, CAS
⇒ まあまあ出来る!

データ連携

様々なデータ形式
⇒ あまり出来ない!

Webアプリの大まかな仕様とサンプルプログラムの開発

基本的概念

- WebAPI ⇒ サーバ側の単純化+仕様明確化
- クライアントリッチ ⇒ 修正を容易に
- フィルタでSSO対応 ⇒ 構造を単純に
- 権限の一元管理 ⇒ 非整合が起きないように
- モバイル対応 ⇒ クライアント側で統合的に
- 国際化対応 ⇒ クライアント側で

サーバ側データ送受信

- WebAPIをREST形式で提供し、その仕様明記
- RESTのためのライブラリ等が必要か (サンプルはJSONIC)
- 送受信データはJSON形式

クライアント側データ送受信

- サーバとのデータのやり取りでページの一部を書き換え (不要なページ遷移しない)
- 原則としてjQuery利用の同期・非同期通信
- JSON形式データ

クライアント側セキュリティ

- 認証やユーザ権限に依存するデータやプログラムをクライアントに置かない

国際化 (サーバ側)

- UI等の国際化はサーバ側ではない (原則)
- ただし、DB等にあるコンテンツは、localeで切り替え

モバイル対応

- デバイスによらず同一システムで対応 (理想)
- jQuery Mobile 利用を前提
 - 各種デバイス上のWebブラウザに対応
 - 最初からjQuery MobileのUIで構築すべき

国際化 (クライアント側)

- UI等の国際化は全てクライアント側 (原則)
- jquery-i18n-properties 利用 (原則)
- プロパティファイルで国際化対応 (コンパチビリティ)

SSO

- フィルタ形式で対応
- ディレクトリ単位等のグループで制限 (含 Web サービス)

権限管理

- SSOで取得したUID利用
- 一元管理された関数やメソッドで対応
- ユーザ属性により個別の利用制限

クライアント側の開発に必要なスキル

- JavaScript, HTML, CSS
- jQuery等による同期・非同期通信
- jQueryのプラグイン等による、国際化やモバイル化

サーバ側の開発に必要なスキル

- RESTによるWebサービス
- JSON形式のデータ
- データベースの構築とSQL言語
- Java等の汎用かつオープンソースなプログラミング言語で開発

WebAPI (REST) サンプル (restSample00i18n.war)

WebAPI+SSO (CAS) サンプル (restSample00cas.war)

国際化サンプル (restSample00i18n.war)

WebAPI+MySQL (jdbc) サンプル (restSample02.war)

まとめと今後の課題

- 大学におけるWebアプリの連携・持続的開発
 - Webアプリの大まかな仕様作成
 - クライアント(Webブラウザ)リッチ ⇒ 修正を容易に
 - データの送受信はWebサービス(Rest,JSON) ⇒ 連携
 - 国際化とモバイル対応は原則ブラウザ側で
 - フィルタでSSO、権限管理の一元化
 - サンプルプログラムの作成と提供
- 今後の課題
 - モバイルデバイス対応のサンプルが未完
 - 今後、実際に使いながら改善したい